

2023年はスジを通して！

【発行元】有限会社オーシャンズクルー 代表 松本邦久 〒186-0003東京都国立市富士見台1-10-1 042-505-8422

フィット鍼灸整骨院 国立院・国領院・聖蹟桜ヶ丘院・こどもの国院・ぶばい院 はち整骨院 あしの整骨院

VOICE

70

患者さんの声

当院に来院されている方のインタビューをご紹介します。

――どのように当院を来院しましたか？

フィットの開院直後のまだ高校生の時に怪我で受診しました。そこから11年、通院理由に変遷はありますがずっとお世話になっています。

――実際に治療を受けてみていかがでしたか？

今は骨盤矯正とその時の疲労に合わせて眼精疲労や足のリフレクソロジーをしていただいています。

医療職として働く中で、その時々仕事の忙しさと疲労度合いが比例してすぐに身体の不調に出してしまうので毎週フィットで回復して、仕事ができる状態に戻してもらっています。

フィットが、そして松下先生が居なければ私は仕事を続けられません！！

――同じような悩みを抱えている方に一言どうぞ！

疲労は蓄積してからではなく、こまめに調整した方が回復も速い！速く回復出来ればベストパフォーマンスで過ごせる時間が増えるはず！少しの違和感だとしてもそれが溜まる前に施術を受けた方が良いと思っています。



Y・Fさん 20代 女性
かかりつけ院：フィット鍼灸整骨院
こどもの国院 松下先生

主訴：首・腰・足の痛み、全身疲労
治療内容：骨盤矯正+リラクゼーションコース

担当の松下先生から一言



インタビューの快諾ありがとうございますYさんが高校時代からご家族の皆さんと一緒に11年も継続して通院して頂いていることに感謝しています。昼夜問わず医療現場の激務に臨んでいるYさんが元気な笑顔で働けるように全力でサポートしていきます！今後もよろしくお願い致します。

新しい年ですね。2023年は干支では癸(みずのと)十二支では卯(う)となります。専門的なことはさておき、2024年に向けてすべきことは「筋道を立てて新しい扉を開く」という事になるようです。この言葉を見ると、みなさんそれぞれに思うこともあると思いますが、私たちも同じです。もともと、筋肉とか、スジとかが専門職ですから(笑)2023年はスジを通してどんどんとチャレンジしていく年にしていこうと考えています。

私たちが通すべきスジとは一体何だろうと考えると、すぐに浮かんでくるのがこれです。「解決を提供する。」「単なる痛みとりにとどまらず、原因を追究し、再発を防ぐ。」

その他にもいろいろお伝えしたい事はあるのですが、この2つが私たちの治療家としての信念であり、スジだと思うのです。

「解決を提供する。」
私たちはこれが仕事だと考えています。世の中にあふれているマッサージ、リラクゼーション、エステ、その他。様々な癒し産業が世の中にはあふれています。また、整骨院をはじめとした、同業他社もありますし、私たちの提供する治療の中にも癒し成分は含まれていますが、その中で、最大の違いは「検査、鑑別」という事につきます。私たちは、人体の構造と運動理論に基づいた検査を用いて、症状を鑑別し、必要な治療法を提案しています。これは、私たちの整骨院がはじめてという患者さんには普通ですが、他のところから移っていらっやった患者さんにはたいてい驚かれます。

解決を提供するためには、症状の鑑別は必須です。治るのは患者さんの自然な体の働きであり、適当にマッサージしていても、なんとなく電気をかけていても、運が良ければ治ります。でも、それは解決を提供することではありません。

私たちは手やハリを使って治す事だけが解決を提供することではないと考えるのです。

鑑別した結果、注射を打った方が早いものは整形外科さんをお勧めしますし、内臓の問題があると疑えば、内科さんの受診をお願いすることもあります。筋力の問題であれば、すべきことは治療よりもトレーニングになるでしょう。極端な話、肩が痛くて高いところのものが取れないことに困っている人が、明日までに何とかしてと訴えられた場合、できることはしますが、本当に必要なことは治療よりもハシゴか台を使うようにお伝えすることだと思うのです。そのうえでしっかりと治療を継続することをお勧めするのが、私たちの提供したい解決です。この思いが、二つ目の「単なる痛みとりにとどまらず、原因を追究し、再発を防ぐ」につながっていきます。

気の利いた治療院なら、どこも言うような言葉ではありません。しかし、老化による筋力の低下を考えたうえで使っている人たちがどの程度いるのかと言えば、はなはだ疑問です。

症状、痛みや不快な感覚は外部からのストレスに対して、体が適応できなかつた時に発生します。姿勢や体の使い方、筋力の大小で出方に個人差はありますが、基本はこうなります。ちなみに病気と言われる内科系の疾患も、ストレスと遺伝的要因の掛け合わせで起きると言われています。親やその親がかかっている病気があれば、遺伝的要因があるかもしれないと考え、病気の危険因子になりえるストレスに気を配る必要があるという事です。

話を体に戻して、筋力の大小と言いましたが、筋力が大きければ症状は出にくいのです。とはいえ、ムキムキになる必要はありません。その人の生活でかかるストレスよりも筋力が多ければよいのです。しかし、筋力はトレーニングをしなければ、諸説ありますが25歳をピークに年間1パーセントずつ落ちていくと言われています。同じ仕事をしていても、30歳と45歳と60歳では筋力が違うので症状の出やすさ、治りにくさが大きく違っていきます。年を取って筋力が落ちると症状は出やすく、治りにくくなるのです。「特に変わったことはしていないのに・・・」と症状が出たときにおっしゃる患者さんはたくさんいらっしゃいます。これは、もしかしたら日常のストレスに筋力が追い付かなくなった瞬間かもしれません。

私たちの考える解決を提供する治療は、最終的に筋肉を活性化させる、使えるようにするという作業が入っていきます。これはいままで動作指導という形で特に必要な患者さんや、重症の患者さんにのみ提供させていただいておりましたが、2021～2022年にJTAという考え方に出会い、学習したことでより簡便に提供できるようになりました。2023年は筋肉を活性化する治療を皆さんに広げていきたいと考えています。

「解決を提供する」
考えてみると、少し受け身の言葉かもしれません。問題がある事を前提にした言葉ですからね。しかし、問題が起きたからこそ、私たちは患者さんに出会えたし、役に立つことができる。患者さんは自分のからだについて考えるきっかけを手に入れたと言えるのではないのでしょうか。これが何につながっていくのかと言えば「一生自分の事は自分でできる。」という事です。年をとっても楽しく暮らす。そのための治療をすること。これが私たちの考える「治療家のスジを通す」です。今年もよろしくお願ひいたします。

(有)オーシャンズクルー 取締役社長 松本 邦久

なかやま先生の ジュニアアスリートのための体の使い方！

「立つ」ということ

前回座ることについて書いたので、今回は立つことについて書いてみようと思います。立つこともまた、重力にどう対応するかが大事になってきます。重力は垂直にかかるので、その力がどこからも抜けずに足の裏まで到達するのが良い立ち方と考えます。これは何はともあれやってみると分かりやすいと思います。

今回はペアワークになります。

- ①一人の人はいつも立っているように立ちます。
- ②もう一人の人は両手をバサッと乗っけるか、いすなどの高いところから肩を垂直に押します。

押された力がどこにかかっているかを感じましょう。きちんと立てていない場合は大体2パターン。猫背の人は背中が丸まるように力が背中にかかります。お腹の力が抜けて反り腰になってしまう人や良い姿勢を取ろうとしすぎる人は腰から前にずれてお腹が突き出てしまったり、膝が曲がって前ももに力が入ってしまったりします。



どういう姿勢の人もその力がぬけていく場所が固くなり症状が出てくる人が多いです。では、良い姿勢の人はどう感じるか。最初に書きましたが、押された力がすぐに足裏に伝わります。体のどこにも重力の負荷が集中しないので、疲労が分散され症状が一か所に出ることがなくなります。腰がそっていつてしまう人は骨盤をいつもの位置から少し後ろに引いてみたりしてみましょう。違和感はあると思いますが足の裏に伝わるようになっていけばそこが本来いるといい場所なのです。体のいろいろな部位を前後に動かして押された感覚の違いを味わってみましょう。きっと、こうすると足裏に伝わる感じが強くなるという感覚が出てくるはず。それが発見できたらその感覚で日常生活を送ってみましょう。きっと少しずつ変化が出てくるはず。ちょっとした意識の違いで体が変わっていくことを楽しんでいきましょう！



＜松本/柔道整復師＞

2階に移転してきて早いもので2回目の新年を迎えました。

2022年は伊東先生の熊本開業、中村先生の復帰とスタッフの動きがありましたが、2023年も新スタッフ(柔道整復師女子)が加入します！5月頃に配属予定なので暫しお待ち下さいね。個人的には家族で京都・北海道旅行、子供達がレスリングを始めたりと新しい刺激がありました。

今年は青森の母親を沖縄に連れていくのが目標です。院内では「JTA」という新しい運動療法が始まる予定です。今までが緩める治療だとしたら、JTAは鍛える治療なので双方を組み合わせたら完璧なのでは！？昨年末から少しずつ小出しにしておりましたが、今年中にちゃんと提供できるように準備中。

その他に身長発達セミナーや腰痛解決トレーニング教室などなど企画が盛り沢山！
本年もフィットをよろしくお願い申し上げます。



＜キム/柔道整復師＞

あけましておめでとうございます！

本年も宜しくお願い致します。

2023年は癸卯（みずのとう）で、

癸卯はこれまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言われています。

新型コロナウイルスが突然消滅することはないですが、何かしらの解決策が出てくるのでは？と個人的には期待している次第です。

個人的に今年のテーマは「変化」です。患者さまと一緒に変化を楽しむ、楽しめる治療を心掛けていきます！

◆自己紹介◆ 各月の第2、第4水曜日にジム限定で出勤しています。基本は横浜市のこどもの国院に勤務しています。治療と運動指導メインです。興味がありましたらいつでもお待ちしております！



＜大野/柔道整復師＞

あけましておめでとうございます！

去年はコンディショニングの引き継ぎが始まり、今までとは違うスタートの1年になりました。

今年は健康で学びの多い年にしていき、院の先生、受付さんや患者様にも、去年よりも成長した所をお見せ出来るようにしていく事と、新しく「挑戦」していく事を目標にしていけます。

2023年、皆様が体の悩みなく快適な日々を過ごせるように、好きなことを楽しんでできるように、生活のサポートをさせていただきます！！

卯年は自分の干支でもあるので仕事面だけではなく、私生活でも充実させていけたらなと思います！

今年もよろしくお願い致します！



＜佐藤/鍼灸師＞

あけましておめでとうございます！

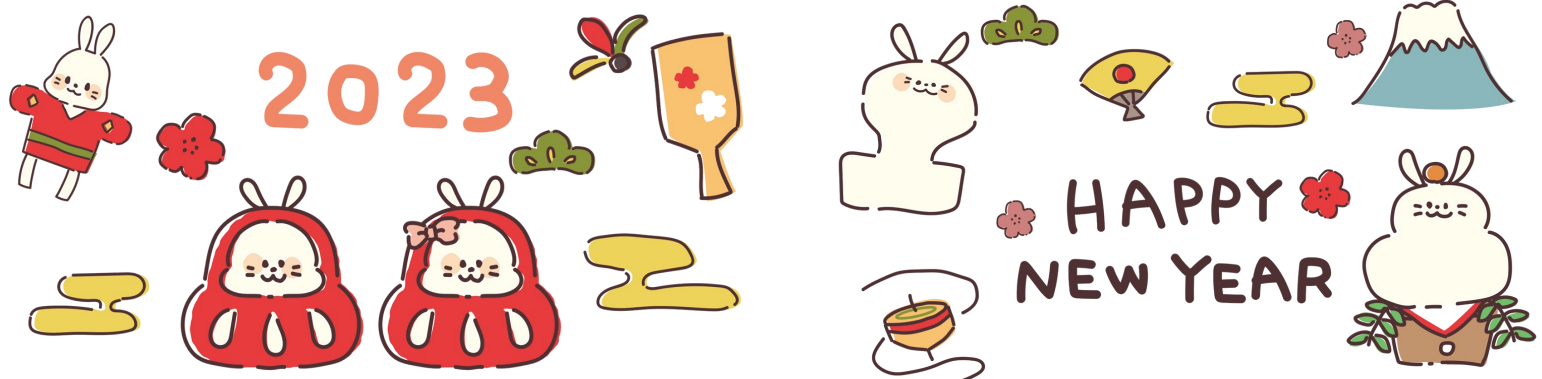
昨年「鍼ラボ」という鍼灸師の勉強会の主な講師役をするようになりました。

同じ鍼灸師に技術と考え方を伝えていくという事はなかなか緊張の連続でしたが、自分の為にもなる貴重な時間となっています。周りのサポートのおかげもありなんとか慣れてきたところですが、今年も不在の時がありますのでよろしくお願い致します。

個人的には長男が中学校3年生になります。

初めての受験生を抱えて家の中が慌ただしくなるような気もしますが、果たしてどうなることやら・・・。

皆さんの貴重なアドバイスいつでもお待ちしております！！
本年もよろしくお願い致します！





フィット鍼灸整骨院 聖蹟桜ヶ丘院

多摩市関戸1-1-5 ザスクエア 2F

ご予約
お問合せ ☎042-311-4970



LINE@
予約、変更
お問合せ等



Instagram
ほぼ毎日
更新中!

【完全予約制日曜診療 始まります!】

スタッフの出勤日

8日→松本先生 15日→大野先生

22日→佐藤先生 29日→中村先生



【休診日】 1日~5日 お正月休み
9日(月) 祝日



〈中村/柔道整復師〉

あけましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、仕事復帰して、皆様にお久しぶりに会えたことが幸せなできごとでした。子供の体調不良などでご迷惑をおかけしましたが、今年も皆さんが健康になるためのお手伝いが出来たらなと思っております。

個人的には息子が無事に1才になり、初めて家族で旅行をしたり、いろいろできて楽しい1年になりました。

2023年はどんな年にしたいですか?

日々充実した1年になると最高です。

そろそろマスクをとってみんな笑顔で話しができるようになればいいというのが1番ですね。

今年もよろしくお願いします!



〈小林/受付・ママサポ〉

あけましておめでとうございます

去年は身体の事を考える1年だったと思います。夏に手術を行い、その後問題なく日々を送っておりますが、昔身体を気にかけることなく過ごしていた時よりも早めに身体の変化を気にして対処できるようになりました。院での身体の勉強もとても役に立っていると思います。

身体のプロに聞く事ってとても大切です。

今年は月1で好きな山登りをしたいと思っております。

身体の使い方を学び楽しい登山ライフを送りたいです!

今年も元気に過ごしていきましょう!

どうぞ宜しくお願いします。



〈安藤/柔道整復師〉

明けましておめでとうございます。

2022年は国家試験もあり、鍼灸学校に入学し、本格的にFITで働き始め慣れないことだらけの慌ただしい1年でした。

そんな1年もあっという間に終わり、2023年が始まりました。個人的には2年後に鍼灸あん摩マッサージ指圧師の国家試験があるので、それに向けて勉強を進めて、鍼でも皆さんのお役に立てるように準備を進めてまいります!

今年はいよいよ皆さんのお役に立てるように頑張ります!

良い一年になりますように。

今年もよろしくお願いします。



〈南原/受付・リフレ〉

あけましておめでとうございます。

去年は子どもが野球部に入部し、何かとバタバタして、試合等で休みが潰れましたが、野球応援の楽しさを知りました。

泥だらけのユニフォームを洗うのは苦痛でしかありませんが…今年も出来る限り応援に行こうと思っております。

そして秋に始めたオトナHIPHOP。上達出来るよう練習に励みたいと思っております。

FITではリフレの技術をアップして皆様の健康維持の為のお力になればと思っております。

2023年も元気に皆様のサポートをしていきます!

今年もよろしくお願いいたします。